



授業参観・教育講演会・学年懇談会を開催しました

7月7日（金）に今年度2回目となる授業参観並びに学年懇談会と教育講演会を開催しました。教育講演会には生徒・教職員と保護者約150名が参加し、元体操競技日本代表の亀山耕平氏にご来校いただき、演題「言葉の力、～言い続けてやり続けたら叶うかもしれない～」について約1時間のご講話をいただきました。亀山氏は世界体操競技選手権大会あん馬種目の元チャンピオンで、東京オリンピックでは第5位に入賞した日本体操界あん馬種目の第一人者でもあります。2022年に選手を引退した後は、故郷の仙台市で体操教室を開き青少年の育成に取り組んでいます。



講演あり、あん馬の実技ありのあつという間の1時間でした。

御礼のこたばを述べる3年加藤優奈さん

【教育講演の感想】

《1年生》

なりたいことや、やりたいことを言い続けることの大切さが分かりました。目標から出る手や足は、人との出合いやきっかけのことであるという言葉をお忘れなくしたいと思います。将来の目標は、教師です。みんなを笑顔にできるような楽しい教師になれるようがんばりたいです。夢をいくつも持つことがだめじゃないと聞き、その夢が叶わなくても、言い続けてやり続けることをお忘れなくしたいと思います。

《2年生》

言い続けたら叶うかもしれないことが分かりました。また、がんばったことは、自分に帰ってくるということが分かりました。今の夢は、バレーボールをもっと上手になりたいことです。今、自分が悩んでいる事などが、亀山先生の話をお聞きして少し楽になりました。言葉の力で人は生まれ変わること、そして言い続けてやり続けたら叶うかもしれないことが、とても納得できました。私も叶えたいことを言い続けやり続けます。

《3年生》

最初から夢をたった一つに決めなくてもいいんだなと思いました。いつの日かには決めなければならぬけれど、言い続けたりやり続けたりしていれば、自分の可能性は無限にあると思いました。夢はまんが家やイラスト関係の仕事に就くことですが、今まで見落としがちだった言い続けることを大切にしていきたいです。